

足を運んで自分で見る ということの大切さ

県立人と自然の博物館 八木剛主任研究員

今回のホタル調査では、多数の住民の方々が、実際にあちこちに足を運んで、ホタルがいるかどうか、調査されました。このことが今回の調査の最大の成果だと思います。少なくとも調査に参加された方々は、だれかが調べた報告書や風評ではなく、自分が現地で観察し、経験したことをもとに「清流猪名川」を語るができます。ホタルをさがしに行けば、ホタルがどんなところにいるのかに気づき、川や森の環境にも、環境と人々の生活との関係にも、自ずと関心が高まるものです。そういう方が1人でも増えることが、清流猪名川を大切にすることにつながるでしょう。

今回参加されなかった皆さんも、ぜひ今年はホタルをさがしてみてください。猪名川町は、ホタルのいない川をさがす方が難しいのですから、今度は、ホタルを見たことのない人がいない町になってほしいものです。



多数のゲンジボタルが確認された地点
◎水質が良く、ゲンジボタルの幼虫の餌であるカワニナが多数生息している
◎両岸護岸（コンクリート）であっても河床植生が良く生育している
◎ホタルが飛翔するのに邪魔な林が両岸にない
◎人工照明が少ない

今回の調査をとおして、私達の町ではどこでもホタルを見ることができるといえる素晴らしい環境にあることがわかりました。この環境を次の世代に引き継ぐために何ができるのでしょうか。ホタルを見るときは光を当てない、ゴミは持ち帰る、むやみにホタルをとらないう、静かに観賞するなど簡単なことでもホタルが舞い飛ぶ環境を守ることができます。皆さんのご協力のもと、猪名川を身近で親しめる川として、回復するよう取り組んでいきます。

「両岸護岸（コンクリート）」が最も多く、自然な状態である「護岸なし」や人工的な状態である「3面護岸」はほぼ同等で少なかったことなどから、護岸形状はゲンジボタルの確認数にあまり関係がないと考えられます。

植生が増えるに従ってゲンジボタルの確認個体が増加する傾向が見られました。河床の植生と飛翔空間（開けた空間）がある環境で多くのゲンジボタルが集まる傾向がある」が特に少ない結果と

なりました。両岸に林がない地点では河床植生が多かったことから、休息場所（河岸または河床の植生）と飛翔空間（開けた空間）がある環境で多くのゲンジボタルが集まる傾向がある」が特に少ない結果と

「人工照明が近くにない」が最も多い結果となりました。住民調査で「人工照明が10m以内にある」がやや多かったのは、周辺植生や河床植生の存在により実際にホタルがいた空間は暗い環境が保たれていた可能性が考えられます。このような結果から、左記

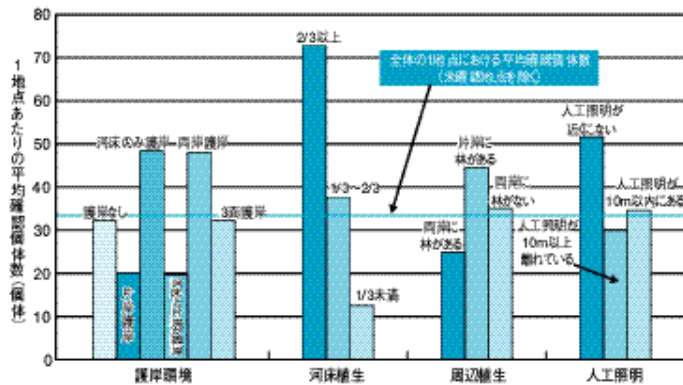
マナーを守りましょう

今回の調査をとおして、私達の町ではどこでもホタルを見ることができるといえる素晴らしい環境にあることがわかりました。この環境を次の世代に引き継ぐために何ができるのでしょうか。ホタルを見るときは光を当てない、ゴミは持ち帰る、むやみにホタルをとらないう、静かに観賞するなど簡単なことでもホタルが舞い飛ぶ環境を守ることができます。皆さんのご協力のもと、猪名川を身近で親しめる川として、回復するよう取り組んでいきます。

本町に一番多く生息するゲンジボタルは、比較的水質の良い川で一生を過ごします。体長はオスは1.5cm、メスは1.8cmと大型で、卵から成虫まで一生発光します。ゲンジボタルは、本町のほぼ全域に分布していました。調査の結果、次のような環境であることがわかりました（表2・図1参照）。

調査項目	住民調査	専門調査
護岸形状	両岸護岸 (56%)	両岸護岸 (69%)
河床植生	1/3以上2/3未満 (62%)	2/3以上 (74%)
周辺植生	片岸に林がある (58%)	両岸に林がない (51%)
人工照明	人工照明が近くにない (53%)	人工照明が近くにない (77%)

【図1】各環境要素における1地点あたりのゲンジボタル平均確認個体数（住民調査結果）



～田んぼのホタル～ ヘイケボタル

ヘイケボタルはゲンジボタルとともに、広く知られているホタルです。体長はオスは約1cm、メスは約1.2cmです。ゲンジボタルに比べると産卵数は1/10ですが、幼虫は食性の範囲も広く、適応性に優れています。成虫になると小川や田んぼで、小さく弱い光を放ちながら飛び回ります。

住民調査で確認されたヘイケボタルの生息場所は26地点でした。ヘイケボタルが確認された地点や個体数は、ゲンジボタルと比べると少数でしたが、生息は本町南部・中部・北部にかけて広がっており、ほぼ全域に分布していることが確認されました。

～森のホタル～ ヒメボタル

ヒメボタルは陸生のホタルで、やぶや林地などに生息し、地上で黄色いフラッシュ光を放っています。体長はオス・メスともに1cm以下で、メスは下ばねが退化し飛べません。

住民調査では、2カ所で確認されましたが、確認時期が早いことや河川で確認されたことから、他の2種だった可能性が考えられます。

専門調査では、槻並地区でヒメボタルを確認し、本町におけるヒメボタルの初記録となりました。また、県立人と自然の博物館主任研究員も2地点（柏原地区）で確認しており、本町にも分布していることが確認されました。

男女共同 参画講演会

「いきいきライフ」では、スポーツキャスターのミスタートラ 唐渡吉則さんをお招きして、講演会を開催します。

ミスタートラ 唐渡吉則さんの「プロ野球選手と男女共生」

猪名川町立小学校連合図工展を開催



町内7小学校による連合図工展を開催します。子ども達一人ひとりが一生懸命に取り組んだ個性あふれる作品を展示しています。ぜひご覧ください。

とき 2月23日（金）～3月1日（木）、午前9時～午後5時（3月1日は正午まで）
ところ 文化体育館
問い合わせは、学校教育課（766-6006）へ。

猪名川のホタルは？ 水辺の環境は？



ホタルの生息調査まとまる

ゲンジボタルの分布図

柏原川では、まわりに広がる田んぼの上空をゆったりと飛び回るホタルを見ることができ、静かな環境を崩してはいけなかった。（住民調査より）

凡例
○＝ゲンジボタルが20匹以上確認された地点
●＝出現時期
○＝5月下旬 ●＝6月上旬
●＝6月中旬 ●＝6月下旬



槻並川・阿古谷川・内馬場川は、ゴミもなく特に汚いという印象はないが雑草が多かった。昨年より少しホタルが少ない気がした。町内外にもっとホタルをPRして、猪名川でたくさんのホタルを見ることができるとを知ってもらいたいと思った。（住民調査より）

【表1】住民調査結果の概要

確認種	確認地点数	主な確認地点	第1発見日 確認地点	最終確認日 確認地点	データ件数
ゲンジボタル	118地点	柏原川、槻並川、阿古谷川	5月22日 原川	7月11日 原川	1,060件
ヘイケボタル	26地点	柏原川、阿古谷川、野尻川	5月26日 阿古谷川	7月16日 仁頂寺川	163件
ヒメボタル	2地点	猪名川、阿古谷川	6月10日 阿古谷川	—	3件

ホタルの種類

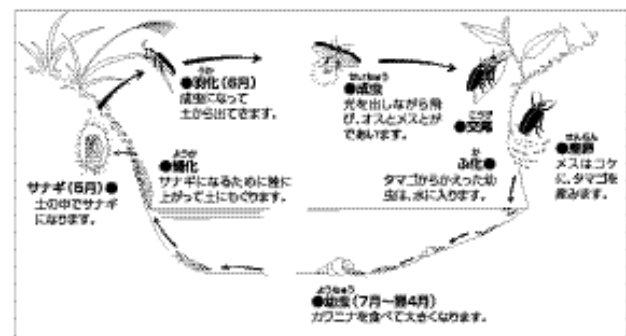
世界には約2000種類、日本国内には約50種類のホタルが生息しています。多くのホタルは陸生（幼虫の時期も陸ですぐす）であり、ゲンジボタルやヘイケボタルのような水生（幼虫の時期を水中ですぐす）のホタルは世界的には珍しいホタルと言えます。

今回の調査で確認された3種類のホタルは、体の大きさや光り方、胸の模様の違いによって見分けることができます。

ゲンジボタルの一生

ゲンジボタルの成虫は5月下旬頃から6月中旬頃に多く見られ、川岸のコケや植物に産卵し、卵は1カ月ほどで孵化して幼虫になります。ゲンジボタルの幼虫はカワニナを食べて大きくなり、4月の雨の降る夜に川から出てきて土の中にもぐり、さなぎになります。ゲンジボタルは卵・幼虫・さなぎ・成虫・全ての成長段階で光ります。

▲ホタルの幼虫



多田銀銅山 悠久の館 嘱託職員を募集

募集人数 1人
採用期間 平成19年4月1日～同20年3月31日
受験資格 昭和27年4月2日以降に出生し、学校教育法に定める高等学校などを卒業し、文化財・郷土史に興味を持つ人。要普通自動車免許
業務内容 施設の管理運営、施設内における展示物・多田銀銅山資料の説明と案内
勤務内容・時間 町職員に準ずる。週5日勤務（月曜日定休）、午前8時45分～午後5時30分
勤務地 多田銀銅山 悠久の館（銀山字家前）
給与など 給料161,500円（平成18年の額）、通勤手当・臨時報酬他（町規定による）
申込み・問い合わせは、2月28日までに、市販履歴書記入（写真貼付）のうえ、生涯学習課（〒666-0243 柏梨田字前ヶ谷158-1・767-2600）へ。

公民館講座

世界料理金メダリストに学ぶ料理教室を開催

みんなでわいわい作って食べて、コミュニケーションを図りましょう。
▼とき 3月11日・同25日、いずれも日曜日・午前10時～午後1時
▼ところ 社会福祉会館
▼講師 高岡和也さん（辻調理師学校講師）
▼内容 西洋料理
▼参加費 2,000円（2回分の材料費）
申込み・問い合わせは、2月16日から3月4日まで、電話で中央公民館（766-8432）へ。



いまにし ゆうと
今西 勇人くん
1歳2カ月（猪名川台）

きじま あやり
木島 彩里ちゃん
1歳1カ月（若葉）

「お父ちゃん」と同じ顔をしています。歌を歌うのが大好きです。町で見かけた声をかけてね！
父 正人・母 孝枝さん

歌いながら踊る姿はとても愛らしく周りの人を幸せな気持ちにしてくれます。これからも元気に育ってね。
父 慎一・母 香世子さん